

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for discussion on reasons for performance (actual/forecast) values not meeting plan target values.

()改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for discussion on measures for improvement and future outlook.

()改善方針の進捗状況

Blank area for discussion on the progress of improvement policies.

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

収入面の理由として、平成23年度の使用料収入の改善額を、計画策定時には29,576千円と見込んでいたが、実績では、4,833千円にとどまった。長引く景気の低迷による影響が大きく、計画策定時の額に達していない。

管理運営費については、計画策定時には101,160千円と見込んでいたが、実績では、140,695千円を要した。平成23年台風12号災害により、多額の災害復旧費用を用いたため、計画策定時の額に達していない。

改善額合計の実績値は約 4百万円となり計画目標値に届かなくなった。

()改善に向けた取組及び今後の見通し

加入率アップによる増収対策と更なる歳出の削減を一体的に取り組んでいく必要があり、今後も今までに引き続き、加入率アップに向け周知・啓発活動を行うとともに、農林業従事者の育成や定住促進等の取組を行うことにより定住人口の増加及び加入率アップを促進し、増収対策に努めていきたい。

また、施設の日常点検を今まで以上に強化し、設備の不具合の早期発見に努めることにより発生経費の削減を図り、施設修繕料、消耗品費、その他管理経費の削減に努めていきたい。

()改善方針の進捗状況

平成24年3月31日現在で、農業集落排水の加入率は81.4%となっており、田辺市行政改革第2次実施計画における平成23年度における数値目標78.8%は達成できているが、依然として景気の低迷が続いていることから、引き続き加入率アップに向け周知・啓発活動に取り組みたい。

管理経費については、災害の影響により施設修繕料が大きくなっているが、光熱水費や消耗品費については昨年度より減少してきており、施設管理委託料や水質検査委託料についても、引き続き入札によるコスト削減を実施している。引き続き、更なるコスト削減に努めることとする。

団体名	和歌山県田辺市
会計名	下水道(農業集落排水)

公営企業債現在高

類型	a
----	---

()推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 平成23年度	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	3,531	3,414	3,267	3,116	2,964	3,700
実績値(B)	3,552	3,405	3,254	3,096	2,937	
乖離値(C) (A - B)	21	9	13	20	27	763
乖離率(D) (C / A)	-0.6%	0.3%	0.4%	0.6%	0.9%	20.6%

()要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		
うち、やむを得ない事情	-	-	-	-	-		

()実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Empty dashed box for input.

()改善に向けた取組及び今後の見通し

Empty dashed box for input.

()改善方針の進捗状況

Empty dashed box for input.